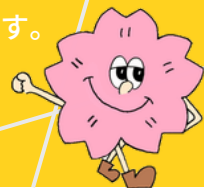


# 情報活用能力を通じて

# 子どもの主体性を引き出す！

情報活用能力の育成を通して、子どもが主体的に学び続ける授業づくりに取り組んでいます。

子どもたちが疑問をもち、情報を集めて整理し、伝え合う姿や、学習を自分で調整している姿、その学びの過程をレポートしていきます！

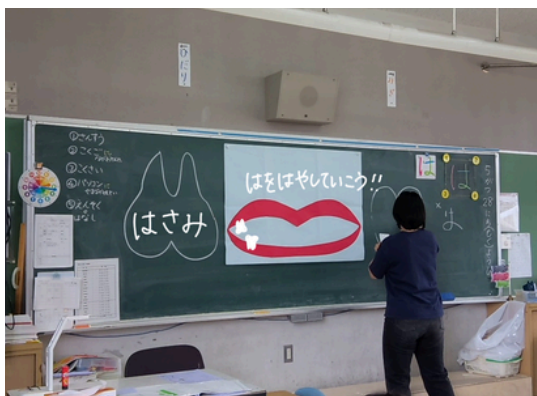
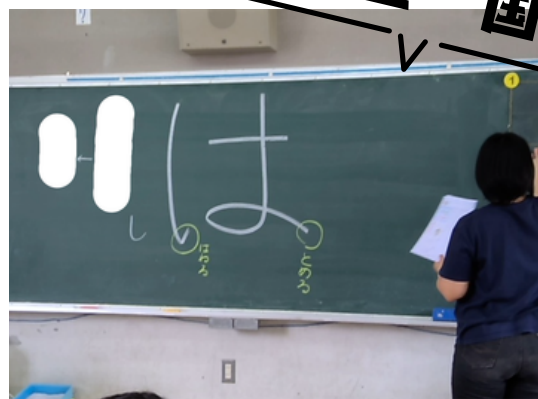


1年生 国語

## 授業の様子

「は」の書き方を学習していました！  
「どこで止めるのかな？」「どこではねるのかな？」と、文字の形や書き順をみんなで丁寧に確かめていました。

その後は、「は」のつく言葉を書いて歯を生やそう！という活動に取り組みました。子どもたちは「はさみ」「はな」「はっぱ」など、「は」のつく言葉を一生懸命探していました。



## 学びのつながり

集めた言葉を歯の形のカードに書いて貼っていくことで、口の中が少しずつぎやかになっていきました。

「は」を書けるようになるだけでなく、「は」がつく言葉を見つける楽しさを感じながら学びを広げている様子が見られました。

「はまずし」が  
いっぱいできていたね！



## すてきな姿 ✨

「はさみ！」「はっぱもある！」と次々に言葉を見つける子どもたちの姿が印象的でした。

また、口の中がたくさんの歯で埋まっていく様子を見て、「いっぱいになった！」

「こんなに見つけた！」と嬉しそうに話す姿も見られました。みんなで集めた言葉が一つの作品になり、達成感を味わっている様子がとてもすてきでした ✨

